

安心・安全情報基盤の実証実験の概要

関西、東海を中心として安心・安全情報基盤システムを複数連携することにより、安心・安全情報基盤ネットワークを構成し、多様なメディア(放送事業者等)を通じて、避難勧告・指示や被害情報等の災害情報や平常時のイベント情報を住民へ提供するシステムを構築する実証実験を実施する。

(1) 情報基盤の構成要素に関する検討

- ・最適な情報配信モデルの検討
- ・地域情報プラットフォーム標準仕様の適用の検討
- ・提供情報に関する整理・検討

(2) 情報発信に関する実証実験

- ・情報入力システムの開発
- ・入力の簡易性・わかりやすさに関する検証

(3) 情報配信に関する実証実験

- ・情報配信システムの開発
- ・地域情報プラットフォーム標準仕様に準拠した安心・安全情報基盤間の連携に関する検証
- ・情報伝達者へ配信した情報に関する検証
- ・安心・安全情報基盤間の情報伝達速度に関する検証

(4) 情報収集表示に関する実証実験

- ・情報収集表示システムの開発
- ・安心・安全情報基盤間での迅速な情報共有の検証

